

令和6年度 第1回かながわ医療通訳派遣システム事業運営委員会
次 第

令和6年7月30日(火) 15時00分～16時00分
オンライン会議システム「Zoom」開催

1. 開会

2. 議題

- (1) 令和5年度医療通訳派遣システム事業実績報告について
- (2) 令和7年度協定医療機関の負担金について
- (3) 令和6年度協定医療機関への新規加入について
- (4) その他

3. 閉会

<配付資料>

- | | |
|-------|---------------------------------------|
| 資料1 | 医療通訳派遣システム事業派遣実績（年次推移） |
| 資料2 | 令和5年度協定医療機関別医療通訳実績件数（派遣・依頼） |
| 資料3 | 令和5年度市町村別医療通訳利用件数 |
| 資料4 | 令和5年度医療通訳派遣システム事業実績報告書（案） |
| 資料5 | 令和5年度医療通訳派遣システム事業収支報告書（案） |
| 資料6 | 会計監査報告書（事業全体） |
| 資料7 | 医療通訳派遣システム事業の協定医療機関負担金（間接経費）の算出方法について |
| 資料8 | 令和7年度医療通訳派遣システム事業負担額（案）（協定医療機関・間接経費） |
| 資料9-1 | 令和6年度医療通訳派遣システム事業への新規加入について |
| 資料9-2 | 令和6年度新規加入検討医療機関についての意見結果 |
| 参考資料 | 医療通訳派遣システム事業運営委員会規約 |

令和6年度第1回かながわ医療通訳派遣システム事業運営委員会 出席者名簿

	所属名	職名	氏名	出欠
1	かながわ医療通訳派遣システム 自治体推進協議会	副課長	中尾 淳	出席
2	特定非営利活動法人 多言語社会リソースかながわ	理事長	松野 勝民	出席
3	公益社団法人神奈川県医師会			欠席
4	公益社団法人神奈川県歯科医師会	副会長	長崎 康俊	出席
5	公益社団法人神奈川県薬剤師会			欠席
6	公益社団法人神奈川県病院協会	常任理事	高野 靖悟	出席
7	海老名総合病院	地域連携主任	本多 弘幸	出席
8	みなと赤十字病院	課長	谷 文恵	出席
9	松田町	課長	椎野 晃一	出席
10	南足柄市	主任主事	竹内 洋子	出席
オブザーバー	神奈川県健康医療局総務室			欠席

事務局	特定非営利活動法人 多言語社会リソースかながわ	副理事長	早川 寛
		副理事長	佐藤 ペティー
		事務局長	草間 久美
	神奈川県文化スポーツ観光局国際課	グループリーダー	藤木 潤一
		主事	伊藤 綾

令和6年度第1回かながわ医療通訳派遣システム事業運営委員会 議事録

日 時：令和6年7月30日（火）15:00～15:20

開催方法：オンライン会議システム「Zoom」によるWeb会議

出席者数：13名

1 議題

- (1) 令和5年度医療通訳派遣システム事業実績報告について
- (2) 令和7年度協定医療機関の負担金について
- (3) 令和6年度協定医療機関への新規加入について

2 概要

(1) 開会あいさつ（多言語社会リソースかながわ 松野理事長）

- 本事業は2002年にモデル事業として始まり、22年経った。皆様の協力の元、事業を実施してきたが、まだまだ改善の余地はあると思うので、今後の通訳事業がどうあるべきかについて意見をいただきたい。

(2) 議題(1) 令和5年度医療通訳派遣システム事業実績報告について（資料1～6）

（資料1）

- 令和5年度の派遣件数は5,068件であった。5月までの月平均は約446件で前年度の派遣件数を上回る状況。

（資料2）

- 全体の派遣率は89%で、2年度に比べ、大幅に回復している。
- 協定医療機関別の派遣実績は、神奈川県立こども医療センター、川崎市立川崎病院、東海大学医学部附属病院の順に多い。
- 言語別では、英語、中国語、スペイン語の順に多く、診療科目別では、産婦人科、内科、整形外科の順に多い。

（資料3）

- 通訳利用者の居住市町村別の件数は、横浜市、川崎市、平塚市の順で多い。

（資料4）

- 本事業では、通訳派遣事業、通訳者養成研修を行っている。
- 研修は通訳技術の向上に資するための内容となっており、現任者については年に3回実施した。新任者養成研修については、4日間かけて実施し、選考に通過した方を登録した。
- 運営について協議する運営委員会部会、自治体推進協議会、運営委員会本会をオンラインで開催した。

（資料5、6）

- 主な収入は、協働事業者、協定医療機関、自治体推進協議会からの負担金であり、決算額欄に記載のとおり収入した。

- 主な支出は、通訳スタッフやコーディネーターへの謝礼金や研修会開催費用であり、決算額欄に記載のとおり支出した。
- 次年度への繰越金は、1,587,966円。
- 本事業の会計監査は、令和6年6月12日に実施し、適正であることを確認済みである。
- 質問及び意見なく原案のとおり承認された。

(3) 議題(2) 令和7年度協定医療機関の負担金(案)について(資料7、8)

(資料7)

- 医療機関に負担いただく全体の総額は3,350,100円、このうち、基本額として一律2,500円を負担、派遣実績数に基づき算出した金額を負担いただくことになる。
- 新規加入医療機関は、加入から2年間は一律23,000円である。

(資料8)

- 資料7の方法に基づき算出した各医療機関の負担金額の一覧であり、6月に事前に示した金額と同じである。7年度の負担金はこちらの金額で予算確保をお願いしたい。
- 質問及び意見なく原案のとおり承認された。負担金額に基づき、7年度予算を策定し、改めて年度末に実施予定の第2回の運営委員会に諮る。

(4) 議題(3) 令和6年度協定医療機関への新規加入について(資料9-1、9-2)

(資料9-1)

- 横浜市東部地域療育センターから、協定医療機関への新規加入の希望を受けた。
- 年間の派遣件数が一定数あること、本システムには類似の療育センターが既に加
入していることを鑑みて、新規加入する方向で調整する。

(資料9-2)

- 事前に神奈川県医師会、神奈川県歯科医師会、神奈川県薬剤師会、神奈川県病院協
会、横浜市に意見を伺ったところ、賛成が5、反対が0であった。
- 質問及び意見なく原案のとおり承認された。

以上